

第 35 期決算公告

HSBC 投信株式会社

貸借対照表 (2019年12月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産		流動負債	
現金及び預金	1,772,474	預かり金	265
前払費用	4,984	未払金	483,427
未収入金	26,245	未払費用	719,256
未収委託者報酬	1,081,813	未払消費税等	23,902
未収運用受託報酬	66,218	未払法人税等	24,457
未収収益	217,970	賞与引当金	299,021
流動資産計	3,169,707	流動負債計	1,550,331
		負債合計	1,550,331
固定資産		(純資産の部)	
有形固定資産	1,917	株主資本	1,829,310
建物附属設備	1,526	資本金	495,000
器具備品	390	利益剰余金	1,334,310
投資その他の資産	208,016	利益準備金	123,750
敷金	40,152	その他利益剰余金	1,210,560
繰延税金資産	167,864	繰越利益剰余金	1,210,560
固定資産計	209,934	純資産合計	1,829,310
資産合計	3,379,641	負債・純資産合計	3,379,641

千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産除く）

定額法により償却しております。なお、主な耐用年数は以下の通りです。

建物附属設備	5～15年
器具備品	3～5年

(2) 無形固定資産（リース資産除く）

定額法により償却しております。なお、主な耐用年数は以下の通りです。

商標権	10年
-----	-----

2 引当金の計上基準

賞与引当金

役員及び従業員の賞与の支払に備えて、賞与支給見込額の当期負担額を計上しております。

3 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

4 その他財務諸表作成のための重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

未適用の会計基準等

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 平成30年3月30日）

「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第30号 平成30年3月30日）

(1) 概要

収益認識に関する包括的な会計基準であります。収益は、次の5つのステップを適用し認識されます。

ステップ1：顧客との契約を識別する。

ステップ2：契約における履行義務を識別する。

ステップ3：取引価格を算定する。

ステップ4：契約における履行義務に取引価格を配分する。

ステップ5：履行義務を充足した時に又は充足するにつれて収益を認識する。

(2) 適用予定日

2022年1月1日より適用予定であります。

(3) 当該会計基準等の適用による影響

当該会計基準等の適用による影響は、今後評価を行います。

表示方法の変更

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正（企業会計基準第28号 2018年2月16日）を当事業年度から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しました。

(当期純損益金額)

当期純利益：33,221千円